

<u>クラス :</u>	<h1 style="color: red;">Pleasure Reading</h1> <h2 style="color: black;">『ガブリエル・シャネル』</h2> <h3 style="color: red;">ERdM-51H</h3>
<u>曜日 :</u>	Friday ハイブリッド授業
<u>時間 :</u>	13:30-15:20
<u>レベル :</u>	中級
<u>講師 :</u>	Ms.大石美幸
<u>目的 :</u>	<p>本講座の目的は二つです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 英語で読むことに慣れ、「英語を使うことを楽しむ」。 2) 英語という言葉の文化背景を知り、日常の英語運営に役立てる。 <p>日頃の英語学習において文法や語彙などに悩まされ、「英語を使う喜び」に到達できていない学習者は多いと思います。また、「英語を使う」というと、とかく会話やビジネス場面などを連想しがちですが、「使う喜び」はそうした実践面にだけあるのではなく、例えば「読む」、「読んで新しく知る」ことなどにもあり、「読む喜び」を知ること、英語そのものも強化されると考えます。自分の英語に厚みが欲しい方、文法や語彙は一通りなぞったものの自信が持てない方のために、英語の背景にある深く大きなものに触れ、学習の新たな高みに立っていただければ、と思います。</p>
<u>授業内容 :</u>	<p>今年2月末までロンドンのヴィクトリア&アルバート美術館(V&A)で催された展覧会 <i>Gabrielle Chanel. Fashion Manifesto</i> の図録を教材に、ガブリエル・シャネルの人生、遺業、人物そのものについて読み、学びます。</p> <p>言わずと知れた世界で最も有名なファッション・ブランド、「シャネル」の創始者、ガブリエル・ココ・シャネルの英国初大回顧展は、ファッション・デザイナーとしての側面だけでなく、一流ブランドを立ち上げる entrepreneur としての一面、Winston Churchill などの政治家との関わりなど、シャネルのあまり知られていない面も多く取り上げ、その人物に多角的に迫るなど、シャネル本人とその時代に関して新しい発見や学びの多い、大好評を博した展覧会でした。そうしたシャネルの知られざる側面に触れながらも、やはり気になる、little black dress, the suit, the quilted handbag など、ブランドの代名詞ともなっている数々のきらびやかな遺作の英語表現を、豊富な写真やイラストとともに楽しく学びます。</p>
<u>教材 :</u>	プリント配布
<u>備考 :</u>	ハイブリッド授業 : オンラインでも参加できます。